

地域の

消防団

▼先月号から引き続き消防団を特集します。今回は、6月5日(日)に行われた幸田町消防団競練会において、総合優勝・準優勝に輝いた2つの分団について紹介します。



第3分団

第1部

町の西部にある地域を管轄としています。

▼野場区で構成。副分団長1人、部長2人、団員13人の計16人。野場区区内に詰所があり、消防ポンプ自動車を保有しています。

第2部

▼永野区・須美区・六栗区で構成。分団長1人、部長1人、班長3人、団員14人の計19人。須美区区内に詰所があり、小型動力ポンプ付積載車を保有しています。

第3分団 分団長のコメント



加藤 たつゆき 達之さん (34)
矢作産業(株) 勤務

私は家族や地域の皆さんの理解をはじめ、勤務先においても消防団活動がしやすい環境を整えていただいているおかげで消防団員としての活動ができています。現在、幸田町の消防団員は、ほとんどの人が会社員です。第3分団の団員においても35人中32人が会社員で夜勤者も数多くいます。

仕事をしながらの消防団活動は正直大変ですが、団員同士力を合わせて協力しあう事で新たな団結力も生まれます。このような良い雰囲気の中で地域の皆さんとも協力しあい、安心・安全なまちづくりを進めていきたいと思っています。

一方で新入団員の確保にはとても苦労しています。消防団活動に参加しやすい環境を我々現役の消防団員で作っていかねばと考えています。

▲今回の競練会では準優勝でした!



▼暑い中での訓練。団員の額には大粒の汗が光る。このように、日々の訓練の積み重ねが、万一の災害時に大きな力を発揮する（とこと）な。

ヒーロー消防団

第4分団

第1部

町の南部にある地域を管轄としています。

第2部

▼逆川区・上六栗区・桐山区で構成。部長2人、班長1人、団員14人の計17人。上六栗区地内に詰所があり、小型動力ポンプ付積載車を保有しています。

第4分団 分団長のコメント



よしお 佳夫さん (31)
はちや 蜂谷 西尾市商工会議所 勤務

日ごろの消防団活動、また先日の競練会に対する訓練にご理解をいただき、ありがとうございます。

消防団はいつ起こるか分からない火事や災害に対して、迅速に活動できるように基礎訓練や放水訓練に励んでいます。

東日本大震災は他人事ではありません。日ごろから地域の皆さんと共に大規模災害を想定した訓練を行うことが重要であり、それが被害を最小限にとどめる事につながると 생각합니다。消防団はどんな事でも要請があれば駆け付けます。

これからも安心・安全を守るために地域の皆さんと協力し、団員全員一丸となって、活動していきます。

問合せ 消防本部 庶務課庶務G
☎63-0119 (内線204)



▲今回の競練会で総合優勝しました!

